

富山県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	射水市	236,762	ニッケル化合物 138,285	モリブデン及びその化合物 32,480	バナジウム化合物 27,456
2	黒部市	111,001	ニッケル化合物 65,000	バナジウム化合物 18,060	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 5,868
3	富山市	88,465	ピリジン 20,800	ほう素化合物 13,631	マンガン及びその化合物 10,989
4	高岡市	36,541	クロロベンゼン 16,000	ジクロロメタン(塩化メチレン) 9,570	クロロホルム 5,865
5	砺波市	12,003	ふっ化水素及びその水溶性塩 8,071	鉛化合物 3,510	EPN 187
6	魚津市	11,165	ふっ化水素及びその水溶性塩 9,609	アクリロニトリル 1,440	6価クロム化合物 60
7	小矢部市	6,313	ニッケル化合物 5,590	ほう素化合物 382	ふっ化水素及びその水溶性塩 288